

# 臨床病理論13

火曜4限

腫瘍(3)

医療経営学科

研究室 7階 第5研究室

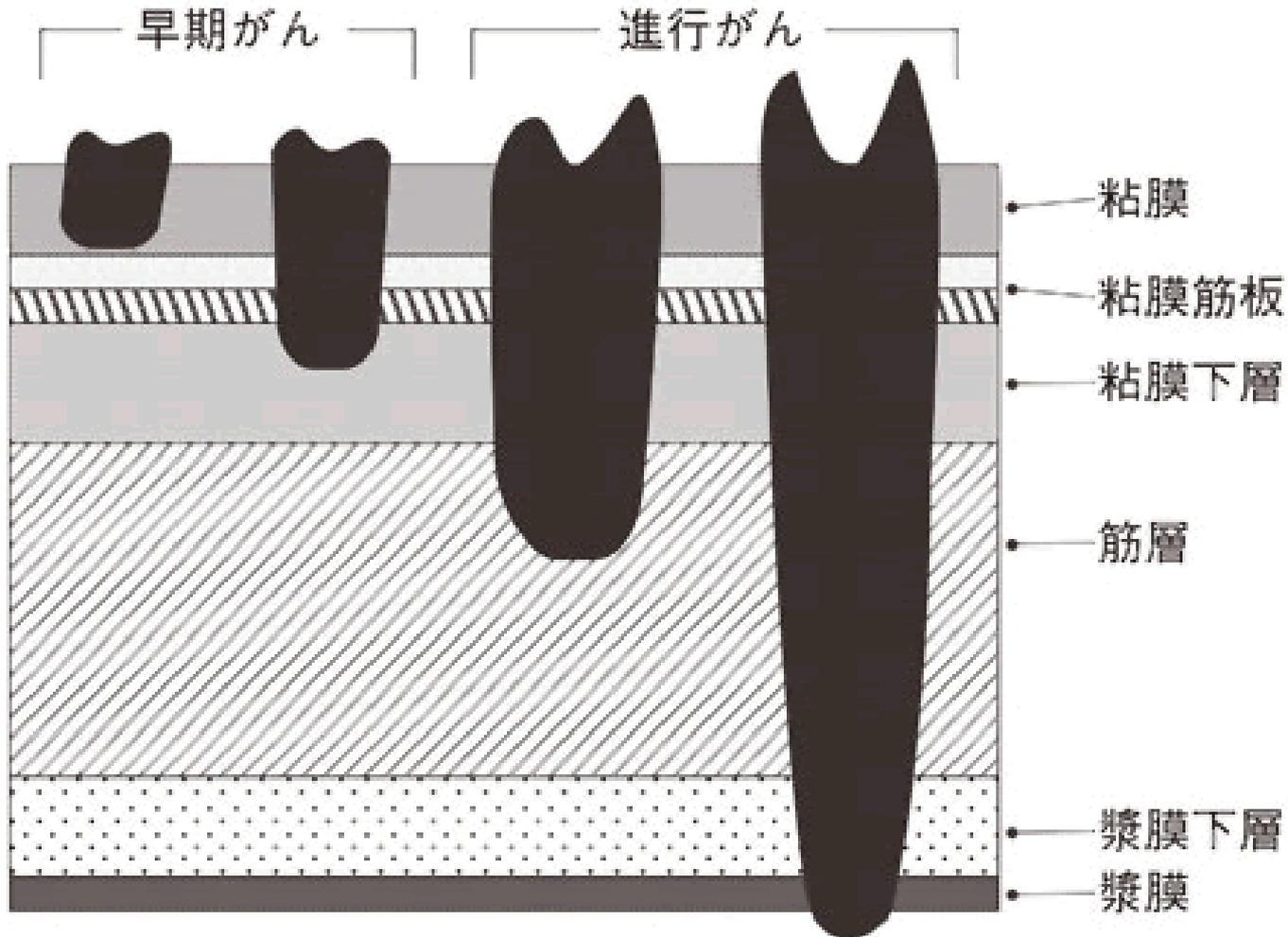
江原 朗

# 悪性腫瘍の広がり

- 連続的な広がり
- 非連続的な広がり
  - リンパ行性転移
  - 血行性転移
  - 播種

# 連続的な広がり

● 早期がん と 進行がん (消化管のがん)



# TMN分類:Tの分類

- T1: 癌の浸潤が粘膜(M)または粘膜下層(SM)、早期胃癌
- T2: 癌の浸潤が固有筋層(MP)。
- T3: 癌の浸潤が漿膜下組織(SS)。
- T4a: 遊離腹腔に露出(SE)
- T4b: 癌の浸潤が直接他臓器まで(SI)。

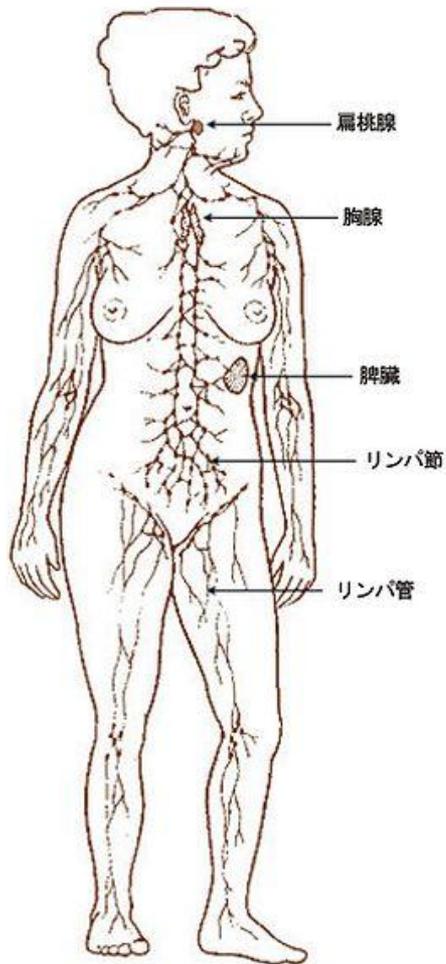
# TMN

- T : 原発巣の大きさと進展度を表す。  
T1~4まで4段階
- N : 所属リンパ節への転移。  
転移なし, N0  
第一次リンパ節、第二次リンパ節への転移、  
周囲への浸潤の有無からN3までの段階
- M : 遠隔転移  
遠隔転移なし, M0; あり, M1。

# リンパ行性転移

- リンパ管の流れにのって転移
- リンパ管：壁も薄く、壁の細胞同士の間隔疎。病原体や、細胞もリンパ管に入り易い
- 胃がんの鎖骨上窩への転移や乳がんの腋下リンパ節への転移

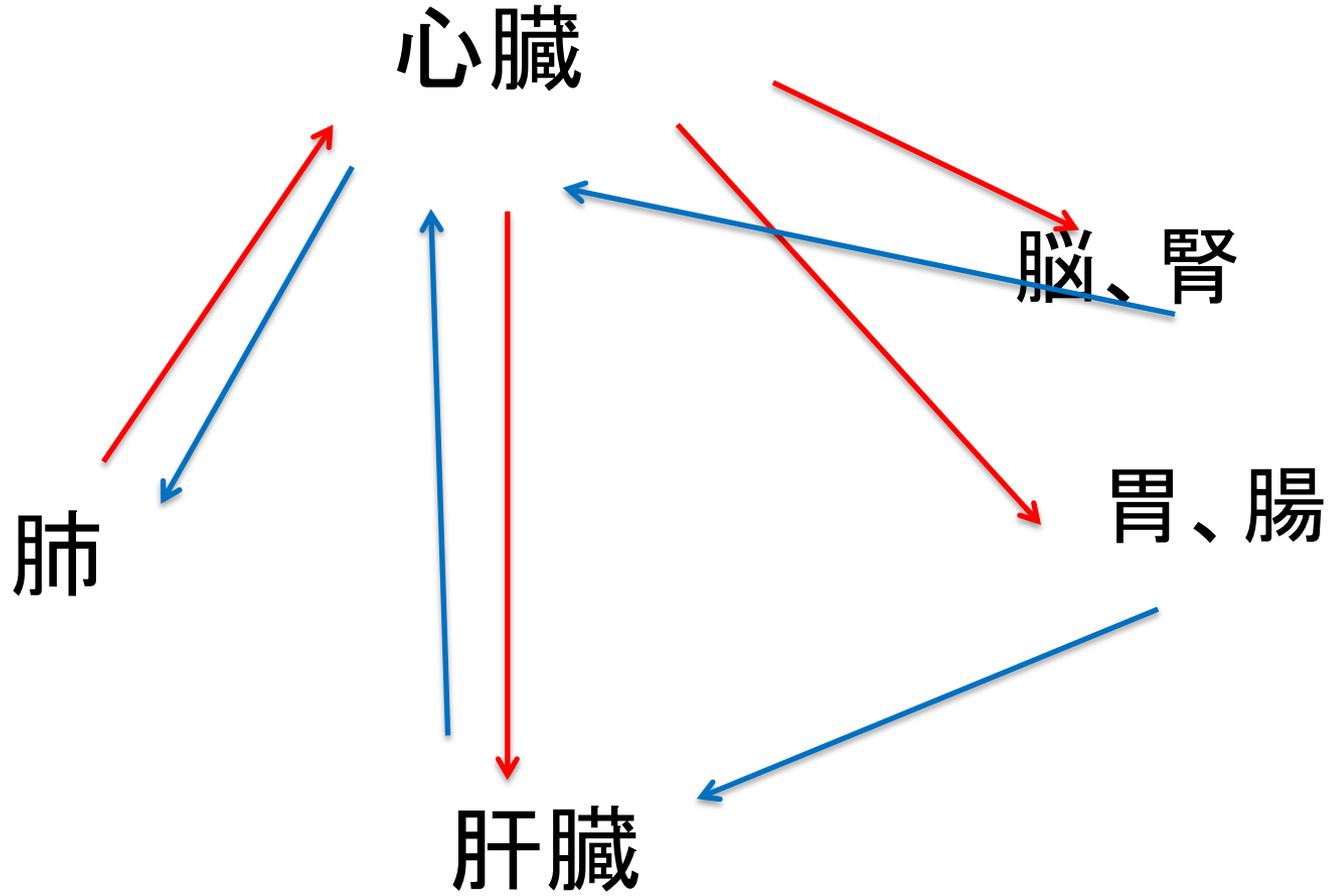
# リンパ管



# 血行性転移

- 血流を介した転移
- 肝臓への転移
  - 大腸癌、膵臓癌など
- 肺や骨への転移
  - 腎癌：下大静脈を介して
  - 肝臓癌：門脈や肝静脈を介して下大静脈を介して

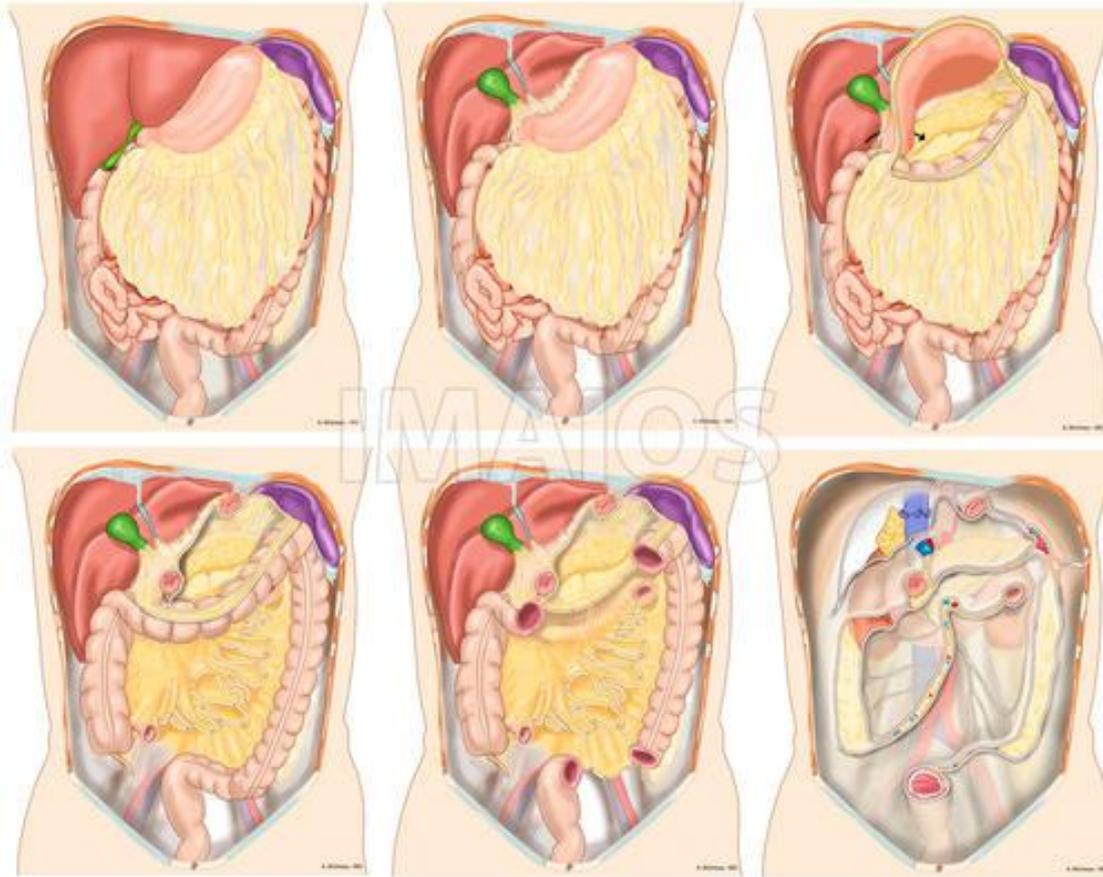
# 静脈と門脈



# 播種

- 胃癌などの消化器癌や肺癌が漿膜（胸腔、腹腔）内に付着
- シュニツツラー転移：ダグラス窩への転移
- クルーケンブルグ腫瘍：胃がんの卵巣への転移

# 腹腔



# ダグラス窩(直腸子宮窩)

